

第48回連続学習講座《重慶大爆撃—戦略爆撃の思想を問う》

11月9日 (木)

午後6時～9時

資料代500円

場所：港区立商工会館2階 研修室  
東京都港区海岸1-4-28 電話:03-3433-0862 JR 浜松町駅北口徒歩7分



# 三菱重工の戦争責任

講師：高橋信さん（「名古屋三菱・朝鮮女子勤労挺身隊訴訟を支援する会」共同代表）  
コメンテーター：「三菱重工と重慶大爆撃」前田哲男さん（軍事ジャーナリスト）

## 《名古屋三菱・朝鮮女子勤労挺身隊訴訟》とは？ 三菱重工は侵略戦争を担った最大の兵器企業！

太平洋戦争末期、三菱重工の名古屋航空機製作所は、朝鮮半島の少女たちを「日本に行けば女学校で学べる」等と嘘と甘い言葉と脅迫で日本へ強制的に連行し、軍用機生産の労働を強制しました。日本敗戦後、三菱重工は侵略戦争を担い推進した戦争責任を否定し、彼女たちを賃金も支払わずに送り返しました。彼女たちは、1999年3月、国と三菱重工を相手に謝罪と償いを求めて提訴。その後、韓国の光州地方裁判所へ三菱重工に損害賠償を求めた訴訟を起こしました。2017年8月11日、光州地裁は原告の請求を認めて原告一部勝訴の判決を言い渡しました。



写真：三菱重工・品川本社前で宣伝活動を行う重慶大爆撃被害者と支援者（2017年3月17日）

## 絵と写真展：重慶大爆撃を知っていますか？

—中国の空襲被害者が当時の体験を絵に描きました！

2017年10月25日（水曜）～10月27日（金曜）

午前10時～午後8時（25日のみ午前11時開場、27日は午後6時まで）

九段生涯学習館2階九段ギャラリー 入場料無料

設営・受付ボランティア募集中

東京都千代田区九段南1-5-10 電話：03-3234-2841 東西線・半蔵門線、都営地下鉄新宿線「九段下」駅下車6番出口前

◆2017年10月25日（水）から27日（金）までの3日間、九段生涯学習館2階九段ギャラリーで「絵と写真展：重慶大爆撃を知っていますか？」を開催します。今回は、重慶大爆撃の被害者の悲惨な体験談を描いた絵を展示に新たに追加しました。絵を通して、日本軍による重慶および四川省各地への無差別爆撃で多くの一般市民が受けた爆撃被害やその後の辛く苦しい生活の実態を訴えます。ぜひご覧下さい！

◎東京高裁は重慶大爆撃被害者の声を聴いて**弁論を再開し証人採用を！**

「重慶大爆撃の被害者と連帯する会・東京」代表・前田哲男

2017.09.14

重慶大爆撃訴訟弁護団（団長・田代博之弁護士） 連絡先：弁護団事務局（一瀬法律事務所・元永／もとなが）

〒105-0003 東京都港区西新橋1-21-5 TEL03-3501-5558 FAX03-3501-5565 Email:info@ichinoselaw.com

◆Webサイト <http://www.anti-bombing.net> ブログ『重慶大爆撃とは？』 <http://blog.goo.ne.jp/dublin-ki>

